

環境教育，平和教育，人権教育 の対話の創出にむけた 事前勉強会

1972年にスウェーデンのストックホルムで開催された国連人間環境会議では、環境教育の必要性と共に、基本的人権や環境権の保障、核兵器等の大量破壊兵器の完全放棄を謳った「人間環境宣言」が採択されました。それから半世紀、平和教育や人権教育は、基本的な教育理念やその目的の多くの部分を環境教育とも共有してきましたが、残念ながらそれぞれの教育実践が歩んできた歴史は、必ずしも軌を一にするものではありませんでした。

気候危機、ウクライナ戦争、ポピュリズムの台頭、COVID-19パンデミックの影響によるSDGsの進捗停滞等々、世界が激動期にある今こそ、宣言が謳う誰もが健全な環境を享受できること、差別なく人権が尊重されること、日々の生活が平和の上に成り立つことの意味や意義は、再認識・再確認される必要があります。

ちなみに、来る3月26日に近畿大学和歌山キャンパスにおいて開催される日本環境教育学会3月研究集会では、「環境教育と平和教育と人権教育の歴史的対話—『一人ひとり』の時代から『みんなで』の時代へ—」と題する一般公開シンポジウムを、関西支部主管のもとで開催します。そこで、本支部では、公開シンポジウムに先立ち、本年度のオンライン研究集会として、環境正義の文脈から環境教育、平和・人権を捉えなおし、環境教育、平和教育、人権教育の間での対話を紡ぎだすための議論の出発点を確認しつつ、会員の皆様との間で活発な議論を展開したいと考え、事前勉強会を企画しました。

事前申込み制

参加費 無料

2023.2.26 日 14:00～17:00

■プログラム

(以下、敬称を略す)

- 13:50 開 場
- 14:00 開会挨拶 水山光春 (支部長／京都橘大学)
- 14:10-14:40 趣旨説明「環境教育と平和教育と人権教育の歴史的対話」
新田和宏 (副支部長／近畿大学)
- 14:40-15:20 話題提供「環境教育と平和・人権—環境正義からのアプローチ」
渡辺理和 (甲南大学非常勤講師)
- 15:20-15:30 話題提供への質疑
- 15:30-15:40 休 憩
- 15:40-15:55 指定討論Ⅰ 水山光春 (支部長／京都橘大学)
- 15:55-16:10 指定討論Ⅱ 東 照晃 (大阪府立信太高等学校)
- 16:10-16:50 フロアディスカッション
- 16:50-17:00 総括・閉会挨拶

■参加お申込み方法

要 事前申込 (2023年2月24日 (金) 23:59締切)
以下の参加申込フォームもしくはQRコードよりお申込みください。

<https://forms.gle/Ffhs6BCnmVtFyL1L8>

■開催方法 (Zoomミーティング)

参加お申込みされた方に、メールでミーティングURL、ミーティングID、パスコードを前日までにお知らせいたします。当日の9時までに受信確認できない場合は下記のメールアドレスまでご連絡をお願いいたします。ご自身のPC、タブレット、スマートフォンからインターネット接続でご参加ください。

